



訓練生の声

- ▶ パソコンを持っていてもインターネット検索程度しか使わなかった自分ですが、パソコン関係で技術を身に付け就職したいと思い入校しました。私は聴覚に障がいがありますが、訓練には音声変換システムも導入され、授業もスムーズに受けられるので楽しく安心して訓練が受講できています。
- ▶ 私はパソコンが好きで IT 関連の仕事に就きたいと思い、入校しました。障がいがあると理解されないこともあり大変です。しかし、訓練センターでは障がいがある人が学ぶ場所です。お互いの障がいを理解し支えあうことができます。だから毎日の訓練がとても充実していて楽しいです。
- ▶ ソフトウェア開発に興味があり、就職に必要な知識等を身に付けるために入校しました。指導員の方々の丁寧な指導のおかげで質問がしやすく、わからないところや疑問に思ったことをきちんと理解し解決できるので、毎日がとても充実しています。
- ▶ デジタルデザイン訓練では、印刷物制作技術（DTP）や Web サイト制作技術について学んでいます。私はこれまでこのような技術に関して全く経験がありませんが、日々の訓練で習得した専門技術を活かして、自作した年賀状が採用されたときは非常に嬉しかったです。デザイン分野での就職を考えている方は企業で求められる技能を十二分に身に付けられるので、是非入校して訓練を受けることをお勧めします。
- ▶ CAD 設計訓練では、2次元や3次元 CAD ソフトを使用した機械図面の製図や立体制作技術（モデリング）などの基礎を学びます。この技術を習得すれば、パソコン上で、小さな部品から身近にあるものまで様々な製品が再現できます。さらに、3次元 CAD ソフトで製作した図面をもとに3Dプリンタで実物を出力できます。自分で製図した製品が実際に手で見るできるので、楽しみながら技術習得ができます。
- ▶ アプリケーション開発訓練では、プログラミングの基礎技術を学びます。今まで経験のない私でも、プログラミングの初歩から学ぶことで安心して訓練に取り組めました。また、パソコン活用業務で多く利用する Word、Excel 等の資格取得にもチャレンジできます。訓練でわからないことは訓練生同士で教え合ったり、指導員の丁寧な指導もあり、アットホームな環境で訓練に取り組んでいます。私にとっては、とても充実した職業訓練です。

入校の手続き

	日時	内容
1. 相談	随時	最寄りの公共職業安定所（ハローワーク）で相談してください。
2. 応募書類提出	募集期間 令和 3年11月 1日(月) 令和 4年 1月17日(月)	入校を希望される場合、公共職業安定所（ハローワーク）に以下の書類を提出してください。 [提出書類] ・入校願 ・履歴書（新規学卒者は調査書または成績証明書） ・身体障害者手帳または精神障害者保健福祉手帳の写し ・医師の意見書（精神障害者保健福祉手帳所持者のみ） ・受験票など返信用封筒（長型 3号 230×120mm・84円切手貼付） 注）入校願・履歴書は公共職業安定所に準備してあります。
3. 選考試験	令和 4年 2月 2日(水) 3日(木) 午前 8:40 受付 午前 9:00 選考開始	身体障害者ソフトウェア開発訓練センターにおいて、記述式試験（国語・数学）、グループディスカッション、作文及び面接を行います。 ☆当日持参するもの☆ 筆記用具、弁当、その他各自必要とするもの
4. 合格発表	令和 4年 2月17日(木) 午前 9:00	合格者の受験番号を、熊本県立高等技術専門校のホームページに掲載し、併せて本校玄関前に掲示します。 また、受験者全員に文書で通知します。 合格者には後日、健康診断書を提出していただきます。
5. 入校日	令和 4年 4月 8日(金)	身体障害者ソフトウェア開発訓練センターにて入校式を行います。

試験結果の開示

この試験の結果については、熊本県個人情報保護条例第 22 条の規定に基づき、口頭で開示を請求することができます。受験者本人が受験票を持参のうえ、直接開示場所へおいでください。

なお、電話、郵送等による照会はできませんのでご注意ください。

開示請求できる人	開示内容	開示期間	開示場所
受験者本人のみ	・総合順位 ・項目得点	合格発表日から 1 か月	熊本県立高等技術専門校

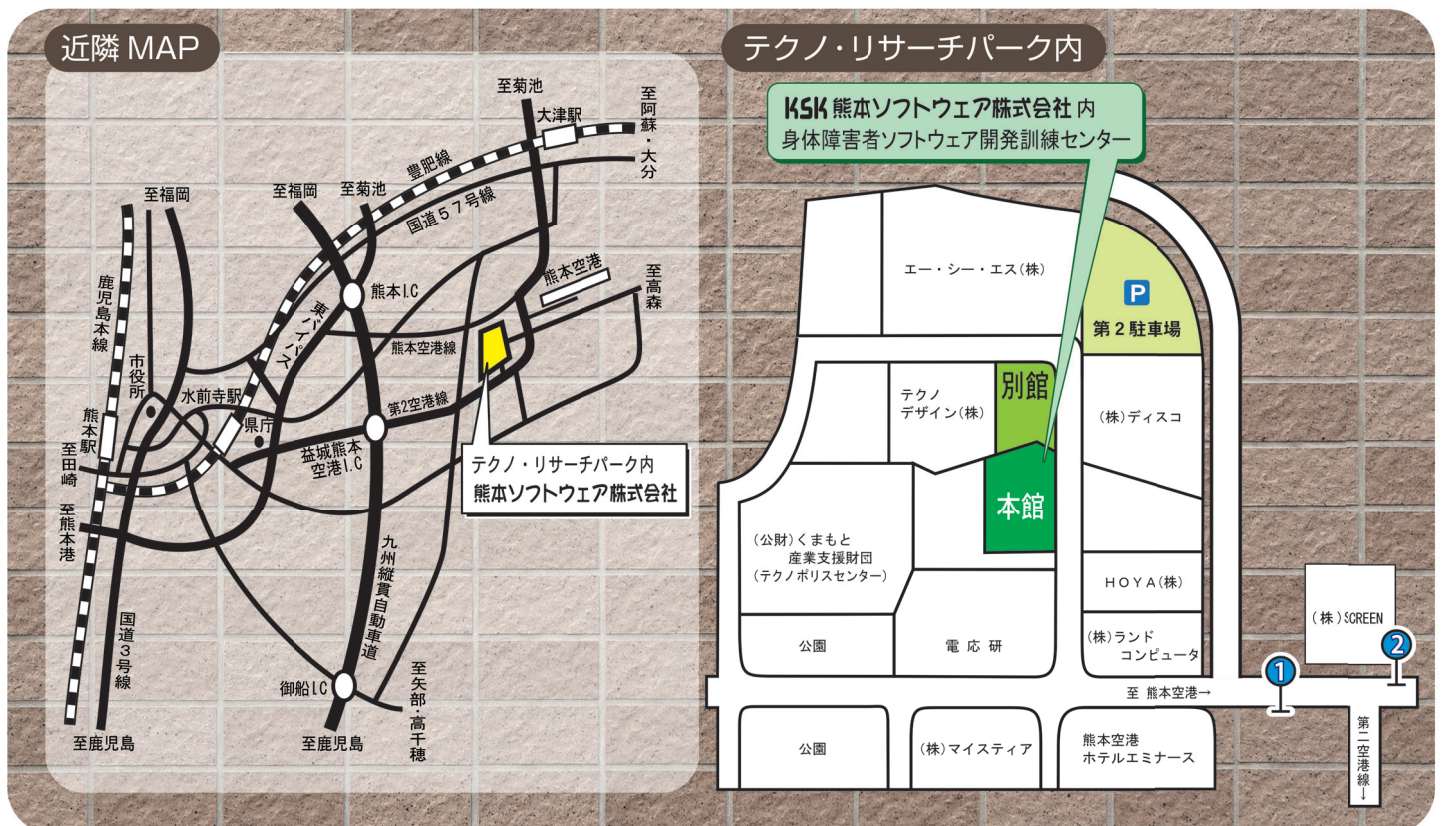
身体障害者ソフトウェア開発訓練センター 概要

身体障害者ソフトウェア開発訓練センターは、熊本ソフトウェア株式会社が平成7年4月にソフトウェア技術者を育成するセンターとして開設し、平成30年4月からはダイバーシティ(多様性)の実現に寄与するため、精神・発達障がいの方も受入れを始めました。

当センターでは熊本県立高等技術専門校の委託により、実務に即した情報処理業務従事者養成のためのカリキュラムや、ICT(情報通信技術)やIoT(Internet of Things)技術、通信ネットワークおよび情報セキュリティなどの最新技術習得など、常に先を見通した訓練を実施しています。

また、「熊本県障がい者技能競技大会」に毎年出場し、各部門において優秀な成績を収めています。

身体障害者ソフトウェア開発訓練センター (熊本ソフトウェア株式会社内)



<交通アクセス>

- 熊本ICから12km(車で20分)
- 益城熊本空港ICから8km(車で15分)

<公共交通手段>

- 産交バス(路線バス)
 - ① くまもとエミナース前停留所下車(徒歩5分)
- 産交バス(空港リムジンバス)
 - ② テクノ団地入り口停留所下車(徒歩10分)

連絡先

※随時、見学を受け付けておりますので、お気軽にご連絡下さい。

熊本県立高等技術専門校

〒861-4108

熊本県熊本市南区幸田1丁目4番1号

TEL: 096-378-0121

FAX: 096-378-0122

e-mail:

kumamotokoukun28@pref.kumamoto.lg.jp

熊本県立高等技術専門校

検索



身体障害者ソフトウェア開発訓練センター

熊本ソフトウェア株式会社内

〒861-2202

熊本県上益城郡益城町田原 2081-28

TEL: 096-289-2100

FAX: 096-287-2019

e-mail: training@kmt-ics.co.jp

https://www.kmt-ics.co.jp/training/

この案内は、訓練生が Adobe Illustrator を使用して作成しました。